

VI. 情報提供

1. 刊行物

刊行物名	内 容	発 行
技術情報誌 「KAMA(窯)」	<p>研究紹介、技術情報、お知らせ</p> <p>●51号 特集記事・シリーズ、他 ○TOPICS：「新しい生活様式」に対応した企業の経営戦略！ 戦略・デザイン科 友池知郁 ○SERIES：－持続可能な環境ビジネスを目指して－ 「発展し続ける暮らしを守る抗菌加工技術」環境・機能材料科 高松宏行 SERIES：－欠点の原因と対策－ 「欠点にも季節がある！？」陶磁器科 吉田英樹 ○INFO：新規導入設備の紹介 ①酸化・還元雰囲気可変電気炉 陶磁器科 吉田英樹 ②粉末固着 3D プリンタ 戦略・デザイン科 依田慎二 ○NEWS： ①新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する対応について 研究企画課 永石雅基 ②「センターの現場から」－その2：焼成業務－ 陶磁器科 吉田英樹 ③「長崎デザインアワード2020」募集のお知らせ 戦略・デザイン科 桐山有司 ○職員紹介「よろしくお願いたします。」 戦略・デザイン科 石原靖世</p> <p>●52号 特集記事・シリーズ、他 ○巻頭言「陶磁器産地を維持するには（最終回）」 所長 中野嘉仁 ○TOPICS：「食器+（プラス）」への挑戦！ 長崎県窯業技術センターのアクションプラン 研究企画課 永石雅基 ①食器以外の陶磁器製品とセラミック部材で15年後に売上UP！ 環境・機能材料科 秋月俊彦 ②先端技術を導入した一貫生産システムで歩留まりUP！ 陶磁器科 吉田英樹 ③ネット・SNSを活用した国内外への販路拡大と企業のブランド力強化で競争力UP！ 戦略・デザイン科 桐山有司 ○SERIES：－陶磁器の深化－「SNSを活用した販路開拓と新商品開発」 戦略・デザイン科 友池知郁 ○INFO：新規導入設備の紹介 ①分光光度計：環境・機能材料科 木須一正 ②NCローラー成形機：陶磁器科 久田松学 ③X線断層撮影装置：陶磁器科 吉田英樹 ○NEWS： ①デザイン経営支援セミナーを開催しました 戦略・デザイン科 友池知郁 ②「長崎デザインアワード2020」の選定結果について 戦略・デザイン科 桐山有司 ③「センターの現場から」－その3：分析業務－ 環境・機能材料科 秋月俊彦 ○職員紹介「よろしくお願いたします。」 環境・機能材料科 浦郷寛康</p>	A4判 6ページ 発行月 8月(51号) 3月(52号) 発行部数 1,000部

業務報告	<ul style="list-style-type: none"> ○概要（沿革、業務内容、組織、職員配置、決算、土地建物、設備等） ○研究業務（研究、発表、産業財産権等） ○技術支援業務（技術相談、企業訪問等） ○依頼業務（依頼試験、開放設備） ○技術者養成（人材養成事業、研修受入） ○情報提供（原稿依頼、刊行物等） ○その他（意見交換会、一般公開等） 【資料】窯業・土石製品出荷額 	<p>A4判35ページ 発行月：7月 発行部数：300部</p>
研究報告	<ul style="list-style-type: none"> ○経常研究5件 ①「表面剥離型防汚材料に関する研究」高松 宏行・吉田 英樹 ②「県内の無機材料を活用した抗菌・防カビ剤の開発」狩野 伸自・山口 典男 ③「3Dプリンタを利用した陶磁器生地造形技術の開発」依田 慎二・秋月 俊彦 ④「可塑性原料の探索とそれを用いた陶磁器素材の開発(その1)吉田 英樹・稲尾 恭敬 ⑤「デザインを活用した県産品の競争力強化のための商品開発支援の研究(その1)桐山 有司、友池 知郁 ○可能性試験（報告） ⑥廃石膏のリサイクルに係る調査研究 山口 典男 	<p>A4判35ページ 発行月：1月 発行部数：220部</p>

2. ホームページによる業務紹介

目 的	窯業技術センターの業務や活動内容を多くの人々に周知する。
ア ド レ ス	https://www.pref.nagasaki.jp/yogyo/
アクセス件数	<p>トップページへのアクセス数：11,671件 総アクセスページ数：31,280件 期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日</p>